



「ウェイファ
ラー」
今西佑介

JAZZLAB JLR1203
¥2,000 10/20

■1.プレリュード 2.ア・ウェイファラー 3.ルッキング・アップ 4.ア・ナイティンゲール・サンク・イン・パークリー・スクウェア 5.ピター・コーヒー 6.オブラディ・オブラダ 7.ザ・ナイト・アット・ジ・エヴァンス 8.ピース・オブ・ケーキ 9.ビヨンド・ザ・フック 10.シー・ユー ■今西佑介(tb)、横尾昌二郎(tp)、浅井良将(as)、菅村邦明(ts)、加納新吾(p)、光岡尚紀(b)、弦牧薫(ds)

関西を中心に活躍中の若手トロンボニスト、今西佑介の2作目。2011年の前作と同じく3管セクステットで、2曲のカヴァーを含め、10曲中9曲を自身の作編曲で占めるという構成に、リーダーとしての自信の程を見せている。ジャズ・メッセンジャーズを彷彿させる潑刺としたタイトル曲の②をはじめ、哀愁漂う⑤、ブルージーな⑧、ミステリアスな⑨など曲想は幅広いが、どの曲も3管アンサンブルとしての聴かせどころをアレンジしつつ、各メンバーをフィーチャーしている。今西はソリストとしても速いパッセージを正確にこなす技量を見せる。また、横尾昌二郎のリー・モーガンのような元気なプレイも聴きもの。(北原英司)